平成２８年度　　事務事業評価シート

章	5	豊かな個性と人間性を育むまち
節	4	スポーツを通じて健康で活力ある生活をめざす
施策	I	生涯にわたるスポーツ活動の推進
目標		体力づくりを推進し、健康で活力ある生活を目指す。

	指標名	単位	基準値 H16	中間値 H21	実績値 H22	実績値 H23	実績値 H24	実績値 H25	実績値 H26	実績値 H27
指標①	月に１回以上、スポーツ（ウオーキングを含む）をしている人の割合	%	39.0	－	－	56.0	－	－	53.5	53.9
指標②	市民プールの利用者数	人	116,000	114,372	115,263	117,349	113,987	116,087	118,028	118,687

施策コード	施策の基本的な方向	主要な施策	具体的な内容
1-①	1　スポーツ・レクリエーション活動の推進	①　スポーツ教室等の充実	・各種スポーツ教室や講習会、体育指導委員による指導者派遣事業の一層の充実を図ります。 ・関係団体や関係機関と連携し、高齢者や障がい者のスポーツ参加や指導者の協力を促進します。
1-②	1　スポーツ・レクリエーション活動の推進	②　多様なイベント等の実施	・各種レクリエーション団体や市民が参加する各種イベントの開催に努めます。 ・関係団体と連携し、全国・全道規模の大会・イベントの参加を促進します。
1-③	1　スポーツ・レクリエーション活動の推進	③　各団体とのネットワーク化、情報提供	・スポーツ教室や指導者、イベント、施設など多種多様な情報の提供に努めるとともに、関係団体からの情報を容易に入手できるよう、情報通信技術の活用を図ります。 ・市民、行政、スポーツ団体などが連携し、多種目、多世代、多様な技術・技能の人たちで構成され、市民一人ひとりが主体的に運営に加われるようなスポーツクラブの育成について検討します。
1-④	1　スポーツ・レクリエーション活動の推進	④　指導者育成（コーディネーター）	・体育指導委員の資質向上を図るため、各種研修会への参加に努めます。 ・スポーツに関する情報を収集・提供し、市民と関係団体、行政との調整を行うコーディネーターの養成を図ります。 ・生涯スポーツを推進するため指導者養成・発掘に努めます。
2-①	2　健康・体力づくりの推進	①　関係機関の連携	・スポーツ・保健関係機関との連携を密にし、役割分担をしながら、健康・体力づくりの充実を図ります。 ・準備運動やトレーニング方法、栄養や食事、休養のとり方などスポーツ医学について保健機関とも連携しながら情報の収集や提供に努めます。
2-②	2　健康・体力づくりの推進	②　温水を利用した健康づくり	・関係機関・団体と連携し、温水を活用した健康・体力づくりを推進します。
2-③	2　健康・体力づくりの推進	③　豊かな自然を利用した健康づくり	・豊かな自然を利用したウオーキングやトレッキングなどにより、生涯スポーツの振興や市民の健康増進、医療費の抑制に努めるとともに、地域資源の再発見や環境教育の推進に努めます。
3-①	3　競技スポーツの推進	①　選手の育成	・競技力の向上を図るため、適切な指導者の配置や強化体制の整備を進めるとともに、学校運動部活動やスポーツクラブ・サークルとの連携を進め、一貫した指導体制による競技力向上に努めます。 ・登別市体育協会やスポーツ少年団、学校、企業などの連携強化に努めます。
3-②	3　競技スポーツの推進	②　指導者の育成・活用	・競技団体が開催している指導者講習会の受講を勧めるなど、指導者の拡大に努めます。 ・スポーツの楽しさを教えながら、競技者の技術向上を図る指導者の養成・発掘に努めます。 ・種目別のスポーツ指導者の把握を進めるとともに、指導者に関する情報を市民に提供します。 ・競技団体認定指導員や公的機関認定指導員、体育指導委員などが互いに連携をとり、市民が希望する指導を受けやすくする組織・システムづくりについて検討します。
3-③	3　競技スポーツの推進	③　交流を通じて豊かな心の育成	・姉妹都市や近隣市町村などとのスポーツ交流を通じ、競技力の向上を図るとともに、仲間や指導者との交流によりコミュニケーション能力を育成し、他人に対する思いやりや豊かな心を育みます。
4-①	4　施設整備の推進	①　施設の整備	・学校体育施設を含めた市のスポーツ施設について、その整備方策について検討します。 ・高齢者や障がい者に十分に配慮した施設の改修等を行い、魅力あるスポーツ空間の確保に努めます。
4-②	4　施設整備の推進	②　施設運営方法の検討	・スポーツ施設の運営について、利用者の意見を聞くとともに利用者の代表が参加する方法を検討します。
4-③	4　施設整備の推進	③　利用者間の調整	・施設の有効利用を図るため、地域や種目ごとに利用団体の調整を行うなど、市民のスポーツを行う機会の拡大を図ります。
4-④	4　施設整備の推進	④　施設情報の充実	・広報紙やホームページを活用したスポーツ施設情報の充実に努めます。

Plan ・ Do

NO	施策	事業名【事務事業コード】	部名及びグループ名		開始年度	終了年度	事業区分	会計種別	大型事業推進プラン掲載事業
1	1-②	青少年会館運営管理経費 54112001	教育委員会	社会教育G	－	－	ソフト	一般会計	

事業概要

事業の目的	年度	対象者等 ※ハード事業の場合は、施設名を記載	事業の内容	根拠法令、条例、要綱等
レクリエーション活動等の推進を通じて、青少年の健全な育成を図ることを目的とする。	H26	青少年会館利用者	市内２箇所（中央・富岸）の青少年会館の運営管理を委託により行ったほか、施設の目的に沿った利用の推進と公平性を確保するため、平成26年７月から、青少年（18歳未満）以外の個人・団体の施設利用を有料化した。 【運営管理業務委託先】 公益社団法人登別市シルバー人材センター	登別市青少年会館設置条例、登別市青少年会館運営規則
	H27	上記のとおり	市内２箇所（中央・富岸）の青少年会館の運営管理を委託により行った。 【運営管理業務委託先】 公益社団法人登別市シルバー人材センター	上記のとおり
	H28	上記のとおり	上記のとおり実施中	上記のとおり

事業の成果、目標

指標名	単位	H26 実績	H27 実績	H28 目標	H29 目標	H30 目標	H31 目標
青少年会館使用人数	人	48,619	49,465	55,000	55,000	55,000	55,000
－	－	－	－	－	－	－	－

各年度の決算額、当該年度の予算額、今後の予算案 【 単位 ： 千円 】

名称		H26 決算	H27 決算	H28 予算	H29 予算案	H30 予算案	H31 予算案
国庫支出金							
道支出金							
地方債							
その他	行政財産使用料 青少年会館使用料 私用電話料収入	656	1,038	852	813	813	813
一般財源		11,166	9,231	9,762	9,905	9,905	9,905
合　計		11,822	10,269	10,614	10,718	10,718	10,718

Check

第２期基本計画第３次実施計画期間（H24～H27）及び平成28年度における事業内容の変更・改善等の状況		評価	評価の判断理由、特記事項など（妥当性、有効性、効率性、成果）
H26以前	・施設の老朽化により、平成成21年度に登別東青少年会館、平成24年度に鷲別青少年会館の利用を休止し、解体した。 ・施設の有料化について検討したほか、有料化に伴う券売機の導入や団体予約の時期・調整手法を変更するなど、事務改善を図った。	改善	青少年の健全育成を推進する場としての活用のほか、一般の団体などの利用も多く、市民のスポーツ振興の場の一つとしても活用されていることから、今後も事業を継続することが相当であると考えるが、施設のさらなる効率的な運営と市民サービスの向上を目指すため、指定管理者の導入を含め、事業の見直しを検討する。
H27	平成26年度に施設利用の有料化を図ったことから、平成26年度の実績を踏まえ、指定管理者の導入に向けて検討した。		
H28	指定管理者の導入を含め、事業の見直しを検討する。		

Action

今後の事業の方向性【H29以降】
施設の設置目的に沿った利用と公平性を確保しながら、青少年の健全育成とスポーツ振興を図っていく。

NO	施策	事業名【事務事業コード】	部名及びグループ名		開始年度	終了年度	事業区分	会計種別	大型事業推進プラン掲載事業	Plan ・ Do 事業概要					事業の成果、目標								各年度の決算額、当該年度の予算額、今後の予算案 【 単位 ： 千円 】								Check				Action
										事業の目的	年度	対象者等 ※ハード事業の場合は、施設名を記載	事業の内容	根拠法令、条例、要綱等	指標名	単位	H26 実績	H27 実績	H28 目標	H29 目標	H30 目標	H31 目標	名称		H26 決算	H27 決算	H28 予算	H29 予算案	H30 予算案	H31 予算案	第2期基本計画第3次実施計画期間（H24～H27）及び平成28年度における事業内容の変更・改善等の状況		評価	評価の判断理由、特記事項など（妥当性、有効性、効率性、成果）	今後の事業の方向性【H29以降】
2	1-②	登別こいのぼりマラソン開催補助金 54112002	教育委員会	社会教育G	－	－	ソフト	一般会計		登別こいのぼりマラソンの開催を支援し、親子のふれあい、子どもたちの健全育成、市民のスポーツ振興と健康増進を図るとともに、広く参加者を集め、市の観光振興を図ることを目的とする。	H26	こいのぼりマラソン参加者	登別こいのぼりマラソンを開催する登別こいのぼりマラソン実行委員会に対して、大会実施に要する経費の一部を補助した。 【大会の概要】 ・開催日　5月11日（日） ・種目　3km、3km親子、5km、10km、400m（幼児オープン競技）、ウォーキング・ノルディックウォーキング	登別市補助金等の事務取扱に関する規則	参加人数 ※オープン競技の参加者を除く完走者数	人	384	366	600	－	－	－	国庫支出金								H26以前	登別こいのぼりマラソンを開催する登別こいのぼりマラソン実行委員会に対して、大会実施に要する経費の一部を補助した。	終了	平成26年度から３年間の補助により、大会開催に必要な備品が整備されたほか、幅広く周知が図られたことにより、市外からも多数の参加者が集うなど一定の成果が見られたことから、事業を終了する。	平成28年度をもって登別こいのぼりマラソン実行委員会への補助事業を終了する。
																							道支出金													
																							地方債								H27	イベントの自主運営に向け、補助金を減額した。			
																							その他													
											H28	上記のとおり	上記のとおり実施 【大会の概要】 ・開催日　5月8日（日） ・種目　3km、3km親子、5km、10km、400m（幼児オープン競技）	上記のとおり	－	－	－	－	－	－	－	－	一般財源		1,500	800	600				H28	上記のとおり			
																							合　計		1,500	800	600	0	0	0					
3	1-④	登別市体育協会助成金 54114001	教育委員会	社会教育G	S45	－	ソフト	一般会計		市民の健全なスポーツ活動の普及及び発展を図ることを目的とする。	H26	登別市体育協会	スポーツ団体の育成、スポーツ振興と裾野拡大のために活動する登別市体育協会に対して、その活動に要する経費の一部を助成した。 【主な事業】 加盟団体事業への援助、スポーツ指導者の育成、スポーツ表彰、胆振管内軽スポーツフェスタへの参加・協力、姉妹都市交流事業への支援	登別市補助金等の事務取扱に関する規則	体育協会加盟人数	人	2,583	2,750	2,800	2,800	2,800	2,800	国庫支出金								H26以前	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。	維持	登別市体育協会の活動は、スポーツイベントの開催や市内で活動するスポーツ団体の育成を行うことであり、市民の健全なスポーツ活動及び発展に繋がることから、引き続き支援を行うことが相当である。	市民の健全なスポーツ活動の普及及び発展を図るため、引き続き支援を行う。
																							道支出金													
																							地方債								H27	上記のとおり			
																							その他													
											H28	上記のとおり	上記のとおり実施中	上記のとおり	体育協会加盟チーム数	チーム	89	98	110	110	110	110	一般財源		800	800	800	800	800	800	H28	上記のとおり			
																							合　計		800	800	800	800	800	800					
4	2-①	生涯スポーツ振興及びスポーツ関連団体の育成事業 54121001	教育委員会	社会教育G	－	－	ソフト	一般会計		生涯スポーツの振興と市民の健康増進を図ることを目的とする。	H26	市民	市民ラジオ体操会を実施したほか、第２次登別市スポーツ推進基本計画を策定するため、市民アンケートを実施した。 【市民ラジオ体操会】 会場：登別小学校、鷲別小学校　計239人 【アンケートの実施状況】 発送数：2,096件　、　回収：777件	スポーツ基本法、登別市スポーツ推進基本計画	市民ラジオ体操会参加者数	人	239	168	300	300	300	300	国庫支出金								H26以前	第２次登別市スポーツ推進基本計画を策定するため、市民アンケートを実施した。	維持	生涯スポーツの振興及び市民の健康増進を図るため、今後も事業を継続していくことが相当である。	生涯スポーツの振興と市民の健康増進を図るため、引き続き事業を継続する。
																							道支出金													
																							地方債								H27	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。			
																							その他													
											H27	上記のとおり	市民ラジオ体操会を実施した。 【市民ラジオ体操会】 会場：青葉小学校、若草小学校　計168人 ※雨天のため体育館にて実施	上記のとおり									一般財源		220	84	147	540	248	248	H28	市民スポーツ・健康フェスティバルの実施に要する経費の一部を負担する。			
											H28	上記のとおり	市民ラジオ体操会を実施するとともに、市民スポーツ・健康フェスティバルに要する経費の一部を負担する。 【市民ラジオ体操会】 会場：市内小学校　２校 【市民スポーツ・健康フェスティバル】 会場：岡志別の森運動公園、市民プール	上記のとおり	市民スポーツ・健康フェスティバル参加者数	人	－	－	600	600	600	600	合　計		220	84	147	540	248	248					
5	2-①	子ども健康・体力改善事業（地方創生先行型） 54121002	教育委員会	社会教育G	H26	－	ソフト	一般会計		市内小学校にスポーツ指導員を派遣し、運動指導や教員の補助等を行うことにより、子どもたちの健康増進と運動能力の向上を図ることを目的とする。	H26	－	－	－	派遣小学校数	校	－	8	8	8	8	8	国庫支出金	地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金		5,938					H26以前	－	改善	子どもたちの健康増進や運動能力の向上を図るための事業であり、長期的な取組として継続することにより、その効果が期待できることから事業を継続することが相当である。	子どもたちの健康増進と運動能力の向上を図るため、各小学校と連携を図りながら、引き続き事業を継続していく。
																							道支出金													
																							地方債								H27	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。			
																							その他													
											H27	市内小学生	特定非営利活動法人おにスポへの委託により、市内小学校にスポーツ指導員を派遣し、運動指導や教員の補助等を実施した。	－																					
											H28	上記のとおり	上記のとおり実施中	－	指導員派遣時間数（８校累計）	時間	－	3,529	3,520	3,200	3,200	3,200	一般財源				5,938	5,525	5,525	5,525	H28	学校・クラス単位ごとに課題等を解決するメニューの実施を検討するほか、運動能力向上に効果的な取組を共通のプログラムとして実施していく。			
																							合　計		0	5,938	5,938	5,525	5,525	5,525					
6	2-②	市民プール運営管理経費 54122001	教育委員会	社会教育G	－	－	ソフト	一般会計		プール施設を活用することにより、市民の健康増進と余暇活動の充実を図ることを目的とする。	H26	市民プール利用者	指定管理者への委託により市民プールの運営管理を行ったほか、市民プールの再公認手続きや次の箇所について定期的な点検等を実施した。（修繕については、「市民プール整備事業費」で実施。） 【指定管理者】（一財）登別市文化・スポーツ振興財団 【委託期間】　平成23年度～平成27年度 【主な点検個所】　可動床、プール水槽、暖房温水循環ポンプ、空調機自動制御設備、電動リフト、熱交換器　等	登別市民プール条例、登別市民プール条例施行規則	市民プール利用人数	人	118,028	118,687	120,000	120,000	120,000	120,000	国庫支出金								H26以前	施設建設から10年以上が経過し、設備等の破損も多くなっていることから、設備の定期点検を開始するとともに、計画的な修繕を実施。	維持	市民の健康増進と余暇活動の充実を図るため、市が市民プールを設置しており、多くの市民が利用していることから、今後も事業を継続することが相当である。	市民の健康増進を図るため、市民プールの維持管理について、引き続き、指定管理者制度を活用し、効率的な運営を図っていく。
																							道支出金													
											H27	上記のとおり	上記のとおり、指定管理者への委託により市民プールの運営管理を行ったほか、平成28年度以降の指定管理者の更新や次の箇所の定期点検・修繕等を実施した。 【主な修繕箇所】　濾過装置（ヘアキャッチャー）、空調機自動制御設備、非常灯非常電源、可動床　等 【主な点検個所】　可動床、プール水槽、暖房温水循環ポンプ、熱交換器　等	上記のとおり									地方債								H27	上記のほか、平成28年度以降の指定管理者の選定を行った。			
																							その他	行政財産使用料	205	261	266	258	258	258					
											H28	上記のとおり	上記のとおり、指定管理者への委託により市民プールの運営管理を行っているほか、次の箇所の点検・修繕等を実施予定。 【指定管理者】（一財）登別市文化・スポーツ振興財団 【委託期間】　平成28年度～平成32年度 【主な修繕箇所】　濾過装置（ヘアキャッチャー）、採暖室ヒーター　等 【主な点検個所】　空調自動制御設備、可動床、地下オイルタンク、熱交換器　等	上記のとおり	－	－	－	－	－	－	－	－	一般財源		56,848	56,325	61,601	62,270	62,278	62,329	H28	平成25年度から、計画的な点検・修繕等を行ってきたが、施設の長寿命化のためにも、大規模修繕が必要な個所について検討していく。			
																							合　計		57,053	56,586	61,867	62,528	62,536	62,587					

NO	施策	事業名【事務事業コード】	部名及びグループ名		開始年度	終了年度	事業区分	会計種別	大型事業推進プラン掲載事業	Plan ・ Do 事業概要 事業の目的	年度	対象者等 ※ハード事業の場合は、箇所名を記載	事業の内容	根拠法令、条例、要綱等	事業の成果、目標 指標名	単位	H26実績	H27実績	H28目標	H29目標	H30目標	H31目標	各年度の決算額、当該年度の予算額、今後の予算案【 単位 ： 千円 】 名称	H26決算	H27決算	H28予算	H29予算案	H30予算案	H31予算案	Check 第2期基本計画第3次実施計画期間（H24～H27）及び平成28年度における事業内容の変更・改善等の状況		評価	評価の判断理由、特記事項など （妥当性、有効性、効率性、成果）	Action 今後の事業の方向性 【H29以降】
7	2-②	市民プールバスパック業務委託事業	教育委員会	社会教育G	H17	－	ソフト	一般会計		市民が市民プールを利用しやすい環境を整えることを目的とする。	H26	市民プール利用者	路線バス運賃と入館料を組み合わせた市民プールバスパックを販売した。 【委託先】 （一財）登別市文化・スポーツ振興財団 【販売場所】７箇所 市民プール、鷲別公民館、市役所売店、市民会館、川西燃料店、道南バス若山営業所、道南バス登別温泉ターミナル	市民プールバスパック事業実施要項	バスパック利用人数	人	47	51	200	200	200	200	国庫支出金							H26以前	市民プールバスパックの利用者が少ないことから、市民プールバスパックが市民に周知されるよう、年に複数回の市広報への掲載を行った。	廃止	市民プール利用者の利便性の向上に資することから、今後も事業を継続することが相当と考えていたが、利用状況等を踏まえると、事業が一定の役割を果たしたものと判断すべきである。	平成２９年度をもって事業を廃止する方向で事務を進める。
																						道支出金													
											H27	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり								地方債							H27	平成28年度に向け、新たな指定管理者とともに、本事業の市民への有効な周知方法や取扱店の増加などについて、検討した。				
															－	－	－	－	－	－	－	その他												
											H28	上記のとおり	上記のとおり実施中	上記のとおり								一般財源		8	8	30	30		H28	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。				
		54122002																				合 計		8	8	30	30	0	0						
8	3-①	登別市スポーツ少年団育成助成金	教育委員会	社会教育G	S 45	－	ソフト	一般会計		子どもたちのスポーツ振興を図る登別市スポーツ少年団本部を支援することにより、少年たちの体力づくりやスポーツ技術の向上を図ることを目的とする。	H26	登別市スポーツ少年団本部	子どもたちのスポーツ振興を図る登別市スポーツ少年団本部に対して、その活動に要する経費の一部を助成した。 【主な事業】 スポーツ少年団育成事業、リーダー養成事業（各種交流会・研修会への参加）、競技別交流会、指導者・母団体養成事業、加盟団体への助成、姉妹都市交流事業支援	登別市補助金等の事務取扱に関する規則	少年団加盟単位団体数	団体	21	21	21	21	21	21	国庫支出金							H26以前	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。	維持	子どもたちのスポーツの振興に努める登別市スポーツ少年団本部を支援することにより、子どもたちの体力及びスポーツ技術向上を図るため、引き続き支援を行うことが相当である。	子どもたちの体力づくりやスポーツ技術の向上を図るため、引き続き支援を行う。
																						道支出金													
											H27	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり								地方債							H27	上記のとおり				
															少年団加盟者数	人	314	314	350	350	350	350	その他												
											H28	上記のとおり	上記のとおり実施中	上記のとおり								一般財源		500	500	500	500	500	500	H28	上記のとおり				
		54131001																				合 計		500	500	500	500	500	500						
9	3-①	児童生徒スポーツ振興助成金	教育委員会	社会教育G	H14	－	ソフト	一般会計		スポーツ活動を行う児童・生徒の保護者の負担を軽減することにより、児童等のスポーツ活動の向上を図ることを目的とする。	H26	市内の小、中学校、高等学校に在籍する児童生徒及び市内に居住する児童生徒	市内の小、中学校、高等学校に在籍する児童生徒及び市内に居住する児童生徒が、国際大会、全国大会及び全道大会に参加する場合に、要する経費の一部を助成した。 国際大会：１件 全国大会：11件 全道大会：67件	登別市児童生徒スポーツ振興助成金交付要綱	全国大会出場者数（引率者含む）	人	23	40	20	20	20	20	国庫支出金							H26以前	助成金の対象となる大会に国際大会を加えるなど、要綱の改正を行った。	維持	全道大会・全国大会・国際大会に出場し、本市の将来の担い手となり得る児童等のスポーツ活動の向上とその保護者の経済的な負担軽減を図るため、継続して事業を実施していくことが相当である。	全道大会以上に出場する児童生徒の保護者の経済的負担を軽減し、児童生徒のスポーツ振興を図ることは、本市の将来のスポーツ活動の担い手を育成することにもつながるため、引き続き支援を継続する。
																						道支出金													
											H27	上記のとおり	上記のとおり 国際大会：０件 全国大会：10件 全道大会：61件	上記のとおり								地方債							H27	現行の要綱では対象とならない団体が主催する大会への出場が見られたことから、事業目的を踏まえ、対象団体の追加に向けた検討を行った。				
																						その他													
											H28	上記のとおり	上記のとおり実施中	上記のとおり	北海道大会出場者数（引率者含む）	人	439	460	500	500	500	500	一般財源		1,645	1,706	2,500	2,500	2,500	2,500	H28	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。				
		54131002																				合 計		1,645	1,706	2,500	2,500	2,500	2,500						
10	3-②	スポーツ推進委員会経費	教育委員会	社会教育G	S 37	－	ソフト	一般会計		スポーツ行事への参画や軽スポーツなどの普及活動を行うスポーツ推進委員会の活動を支援することにより、体育・スポーツの振興を図ることを目的とする。	H26	スポーツ推進委員	市民への指導助言のほかスポーツ事業に積極的に関与した。 【委員数】15名 【委員の活動内容】 市民ラジオ体操会における体操指導、市民スポーツ・健康フェスティバルへの参画、（一財）登別市文化・スポーツ振興財団主催事業への参画、軽スポーツの指導員としての派遣　など	スポーツ基本法、登別市スポーツ推進委員会設置条例	事業等に参画した回数	回	14	17	20	20	20	20	国庫支出金							H26以前	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。	維持	体育・スポーツの振興を図るため、スポーツ行事への参画や軽スポーツなどの普及活動を行うスポーツ推進委員の活動を継続して支援することが相当である。	体育・スポーツの振興を図るため、市民のスポーツ行事への参画や軽スポーツなどの普及活動を行うスポーツ推進委員へ、引き続き支援を実施する。
																						道支出金													
											H27	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり								地方債							H27	上記のとおり				
															－	－	－	－	－	－	－	その他												
											H28	上記のとおり	上記のとおり実施中	上記のとおり								一般財源		523	305	446	476	476	476	H28	上記のとおり				
		54132001																				合 計		523	305	446	476	476	476						
11	3-③	６市町スポーツ交流会事業	教育委員会	社会教育G	S 54	－	ソフト	一般会計		６市町（登別・室蘭・伊達・洞爺湖・豊浦・壮瞥）の小学生のスポーツ交流を推進することにより、児童の健全育成を図ることを目的とする。	H26	市内小学生	西胆振管内の３市（登別・室蘭・伊達）３町（豊浦・壮瞥・洞爺湖）の小学生を対象にスポーツ大会を実施した。 【陸上競技大会】 開催日：平成26年５月24日（土） 場所：入江運動公園陸上競技場（室蘭市） 参加者数：総数510人	西胆振６市町小学生スポーツ交流会実行委員会規約	大会参加者数	人	104	109	120	120	120	120	国庫支出金							H26以前	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。	維持	陸上競技大会への参加を通じて児童の健全育成が図られるとともに、西いぶり定住自立圏構想対象事業として実施されているため、他地域との交流の促進につながることから、継続することが相当である。	６市町の児童の交流と健全育成を図るため、継続して事業を行う。
																						道支出金													
											H27	上記のとおり	上記のとおり 【陸上競技大会】 開催日：平成27年５月30日（土） 場所：入江運動公園陸上競技場（室蘭市） 参加者数：総数477人	上記のとおり								地方債							H27	上記のとおり				
																						その他													
											H28	上記のとおり	上記のとおり実施 【陸上競技大会】 開催日：平成28年５月28日（土） 場所：入江運動公園陸上競技場（室蘭市）	上記のとおり	－	－	－	－	－	－	－	一般財源		138	138	138	140	140	140	H28	上記のとおり				
		54133001																				合 計		138	138	138	140	140	140						

NO	施策	事業名【事務事業コード】	部名及びグループ名		開始年度	終了年度	事業区分	会計種別	大型事業推進プラン掲載事業	Plan ・ Do 事業概要					根拠法令、条例、要綱等	事業の成果、目標								各年度の決算額、当該年度の予算額、今後の予算案 【 単位 ： 千円 】								Check			Action
										事業の目的	年度	対象者等 ※ハード事業の場合は、施設名を記載	事業の内容			指標名	単位	H26 実績	H27 実績	H28 目標	H29 目標	H30 目標	H31 目標	名称		H26 決算	H27 決算	H28 予算	H29 予算案	H30 予算案	H31 予算案			評価	評価の判断理由、特記事項など（妥当性、有効性、効率性、成果）	今後の事業の方向性【H29以降】
12	4-①	陸上競技場整備事業	教育委員会	社会教育G	―	―	ハード	一般会計		市営陸上競技場を安全・快適に使用できるよう整備することにより、市民のスポーツを行う環境を充実させ、スポーツの振興を図ることを目的とする。	H26	陸上競技場利用者	市営陸上競技場のフィールド及びトラックの敷均し、転圧等整備を委託により行った。 【委託先】 ＮＰＯ法人おにスポ		登別市体育施設設置条例	陸上競技場利用者数	人	15,130	13,397	14,000	14,000	14,000	14,000	国庫支出金								H26以前	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。	維持	市民のスポーツ振興を促進するためには施設を安心・快適に使用するうえで最低限の整備が必要であることから、継続していくことが相当である。	小学生の陸上大会や中学校体育連盟大会の練習場として活用される等スポーツ振興の場の一つとなっているため、引き続き、陸上競技場の整備を行っていく。
																								道支出金											
											H27	上記のとおり	上記のとおり		上記のとおり									地方債								H27	指定管理者による管理を行っていることから、平成28年度以降の指定管理者の更新に向けて本事業を統合することができないか検討した。			
																－	－	－	－	－	－	－	－	その他											
											H28	上記のとおり	上記のとおり実施するほか、陸上競技場敷地内の樹木の伐採を実施する。		上記のとおり									一般財源		710	708	741	799	799	799				敷地内の樹木の伐採を行う。	
		54141001																						合 計		710	708	741	799	799	799					
13	4-①	岡志別の森運動公園運営管理経費	教育委員会	社会教育G	―	―	ソフト	一般会計		岡志別の森運動公園及び川上公園（Bゾーン）を活用することにより、市民の健康増進と余暇活動の充実を図ることを目的とする。	H26	岡志別の森運動公園及び川上公園利用者	指定管理者への委託により、岡志別の森運動公園及び川上公園（Ｂゾーン）の運営管理を行った。 【指定管理者】北海道曹達（株）幌別事業所 【 指定期間 】平成23年度～平成27年度		登別市都市公園条例、登別市有料公園施設管理規則	岡志別の森運動公園利用人数	人	30,574	31,361	30,000	30,000	30,000	30,000	国庫支出金								H26以前	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。	維持	市民の健康増進と余暇活動の充実を図る施設として、安心・安全に利用できる施設環境を整備することが施設管理者の責務であることから、今後も事業を継続することが相当である。	引き続き、指定管理者への委託による岡志別の森運動公園及び川上公園（Bゾーン）の運営管理を行い、市民の健康増進と余暇活動の充実を図っていく。
																								道支出金											
											H27	上記のとおり	上記のとおり、指定管理者への委託により岡志別の森運動公園及び川上公園の運営管理を行ったほか、平成28年度以降の指定管理者の更新や物置屋根の修繕等を行った。		上記のとおり									地方債								H27	平成２８年度以降の指定管理者の更新に向けて事務を進めた。			
																								その他											
											H28	上記のとおり	指定管理者への委託により、岡志別の森運動公園及び川上公園（Ｂゾーン）の運営管理を実地中。また、老朽化した芝刈り機を更新する。 【指定管理者】北海道曹達（株）幌別事業所 【 指定期間 】平成28年度～平成32年度		上記のとおり	川上公園野球場利用人数	人	4,446	4,648	4,500	4,500	4,500	4,500	一般財源		13,994	14,232	14,223	13,601	13,601	13,601				指定管理者による運営管理を適切に行うため、老朽化した芝刈り機を更新する。	
		54141003																						合 計		13,994	14,232	14,223	13,601	13,601	13,601					
14	4-①	登山道維持管理経費	教育委員会	社会教育G	―	―	ソフト	一般会計		安心・安全な登山のため登山道を維持管理することにより、豊かな自然を利用した市民のスポーツ振興や健康増進を促進することを目的とする。	H26	カムイヌプリ登山者及び来馬岳登山者	安心・安全な登山道の維持を図るため、登別山岳会などに委託し、登山道の笹刈りなどの整備を行った。 【実施登山道】 カムイヌプリ登山道（幌別ダムコース） 来馬岳登山道（カルルス・鉱山コース）			登山道整備実施回数	回	3	3	3	3	3	3	国庫支出金								H26以前	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。	維持	・カムイヌプリ及び来馬岳登山道（カルルスコース）は登山道開設の申請者が登別市である以上、市が管理を行っていく必要がある。 ・スポーツ振興及び観光振興という面においても来馬岳鉱山コースを含めた登山道の維持管理は、関係団体と協議を行い今後も継続していくことが相当である。	登山道の整備を継続し、登山者が安心・安全に登山できるよう努めていく。
																								道支出金											
											H27	上記のとおり	上記のとおり登別山岳会への委託により登山道の笹刈りなどの整備を行うほか、海外向けの観光資源とするための整備として、関係団体と調整を行い、カムイヌプリ登山道に外国語表記の看板を設置した。											地方債								H27	関係団体と調整し、カムイヌプリ登山道に外国語看板を設置した。			
																－	－	－	－	－	－	－	－	その他											
											H28	上記のとおり	上記のとおり登別山岳会への委託により登山道の笹刈りなどの整備を行うほか、カムイヌプリ登山道の鎖場の整備を実施予定。											一般財源		504	580	627	626	626	626				関係団体と調整し、カムイヌプリ登山道の鎖場の老朽化に伴う整備を実施する。	
		54141009																						合 計		504	580	627	626	626	626					
15	4-①	総合体育館整備事業	教育委員会	社会教育G	H23	H27	ハード	一般会計	○	総合体育館の修繕等を行うことにより、利用者の利便性の向上及び安心・快適なスポーツ環境を整備することを目的とする。	H26	総合体育館利用者	総合体育館の耐震診断の結果等を踏まえ、耐震補強（ブレース補強）、屋根・外壁の改修、アリーナの内部改修、玄関部分の改修を行うための実施設計を行った。		登別市総合体育館条例、登別市総合体育館条例施行規則	総合体育館利用者数	人	58,408	22,924	60,000	60,000	60,000	60,000	国庫支出金	学校施設環境改善交付金		11,479					H26以前	総合体育館の耐震診断の結果等を踏まえ、実施設計を実施した。また、総合体育館改修工事期間中における代替え施設について、検討を行った。	終了	平成27年度に大規模改修工事が完了したことから事業を終了する。	今後も必要に応じて大規模改修を行い、利用者が安心・快適に利用できるスポーツ環境の整備に取り組む。
																								道支出金											
											H27	上記のとおり	実施設計の一部を変更し、大規模改修工事を行った。 平成28年１月に大規模改修工事が完了し、２月から利用を再開した。		上記のとおり									地方債		5,700	158,000					H27	実施設計を踏まえて、大規模改修工事を実施した。また、総合体育館改修工事期間中における代替え施設として、平成27年８月から大谷室蘭高等学校・登別校舎を開放した。			
																－	－	－	－	－	－	－	－	その他											
											H28	－	－		－									一般財源		2,022	19,160					H28	－			
		54141011																						合 計		7,722	188,639	0	0	0	0					
16	4-①	若山浄化センターパークゴルフ場維持管理経費	教育委員会	社会教育G	H27	―	ソフト	一般会計		市民がパークゴルフに親しめる環境づくりを進めることで、生涯スポーツを推進し、市民の健康増進及び体力向上を図ることを目的とする。	H26	―	―		―	若山浄化センターパークゴルフ場利用人数	人	―	8,021	9,000	9,000	9,000	9,000	国庫支出金								H26以前	体育施設維持管理経費（54141002）内で施設の維持管理を実施した。	維持	市民がパークゴルフに親しめる環境を維持するため、今後も事業を継続することが相当である。	引き続き、若緑町内会への委託により若山浄化センターパークゴルフ場の維持管理していく。
																								道支出金											
											H27	若山浄化センターパークゴルフ場利用者	芝生や目土等を購入し、若緑町内会への委託によりパークゴルフ場の維持管理を行った。											地方債								H27	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。			
																－	－	－	－	－	－	－	－	その他											
											H28	上記のとおり	上記のとおり実地中											一般財源			241	368	238	238	238	H28	上記のとおり			
		54141020																						合 計		0	241	368	238	238	238					

NO	施策	事業名【事務事業コード】	部名及びグループ名		開始年度	終了年度	事業区分	会計種別	大型事業推進プラン掲載事業	Plan ・ Do 事業概要					事業の成果、目標								各年度の決算額、当該年度の予算額、今後の予算案 【 単位 ： 千円 】								Check			Action
										事業の目的	年度	対象者等 ※ハード事業の場合は、施設名を記載	事業の内容	根拠法令、条例、要綱等	指標名	単位	H26 実績	H27 実績	H28 目標	H29 目標	H30 目標	H31 目標	名称		H26 決算	H27 決算	H28 予算	H29 予算案	H30 予算案	H31 予算案	第2期基本計画第3次実施計画期間(H24～H27)及び平成28年度における事業内容の変更・改善等の状況		評価	評価の判断理由、特記事項など（妥当性、有効性、効率性、成果）	今後の事業の方向性【H29以降】
17	4-①	総合体育館維持管理経費	教育委員会	社会教育G	H27	―	ソフト	一般会計		総合体育館の維持管理等を行うことにより、生涯スポーツの振興と市民の健康増進を図ることを目的とする。	H26	―	―	―	総合体育館利用者数	人	58,408	22,924	60,000	60,000	60,000	60,000	国庫支出金								H26以前	体育施設維持管理経費（54141002）内で施設の維持管理に必要な備品の購入を実施した。	維持	生涯スポーツの振興と市民の健康増進を図るため、スポーツ活動の場である総合体育館の備品の管理を継続して実施していくことが相当である。	生涯スポーツの振興と市民の健康増進を図るため、引き続き、利用者が安心・快適に利用できるスポーツ環境の維持に努めていく。
																							道支出金												
											H27	総合体育館利用者	施設に設置するAEDのリースや次の備品の購入を行ったほか、平成25年度にバスケットゴール（１対）の購入にかかった費用を償還した。（償還期間は平成29年度まで） 【購入備品】 バスケット競技用デジタイマー	登別市総合体育館条例、登別市総合体育館条例施行規則									地方債								H27	平成27年８月から総合体育館改修工事期間中の代替え施設として、大谷室蘭高等学校・登別校舎を開放した。			
															―	―	―	―	―	―	―	―	その他	行政財産使用料 スポーツ振興くじ助成金 ※平成28年度のみ		15	5,244	60	60	30					
											H28	上記のとおり	上記のほか、スポーツ振興くじ助成金を活用し、バスケットゴールを１対購入する。	上記のとおり									一般財源			2,159	2,815	2,900	932	0	H28	スポーツ振興くじ助成金を活用して、バスケットゴールを購入する。			
		54141021																					合 計		0	2,174	8,059	2,960	992	30				
18	4-③	学校開放事業	教育委員会	社会教育G	S54	―	ソフト	一般会計		学校の体育施設を開放することにより、地域におけるスポーツ活動を促進し、市民の健康・体力づくりの増進を図ることを目的とする。	H26	学校開放事業利用者	市内小、中学校等の体育施設を市民に開放した。 また、すべての開放校にて、利用団体による自主管理を実施した。 【開放校】 （小学校）青葉、登別、幌別、幌別東、幌別西、富岸、若草、鷲別、（中学校）登別、（公共施設）のぼりべつ文化交流館　計10校	登別市立学校体育施設開放事業の管理運営に関する規則、登別市立学校体育施設（屋内運動場）開放事業実施要綱	開放日数（年度延べ）	日	1,561	1,510	1,650	1,650	1,650	1,650	国庫支出金								H26以前	平成24年度まで、開放校10校の管理を（公財）シルバー人材センターに委託していたが、平成25年度に開放校２校（青葉、若草）にて、利用団体による自主管理を実施したところ、運営の効率化が図られたため、平成26年度より開放校10校にて利用団体による自主管理を実施した。	維持	市民の健康・体力づくりの増進を図るために必要なスポーツ活動の場の提供に向け、今後も事業を継続して実施していくことが相当である。 また、運営の効率化を図るため、利用団体による自主管理を実施していくことが相当である。	引き続き、利用団体の自主管理により学校体育施設を開放し、スポーツ活動の場を提供することで、市民の健康・体力づくりの増進を図っていく。
																							道支出金												
											H27	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり									地方債								H27	上記のとおり			
															利用者数（年度延べ）	人	25,414	24,370	26,000	26,000	26,000	26,000	その他	学校開放事業利用団体実費負担金	67	18	342	337	337	337					
											H28	上記のとおり	上記のとおり 実施中	上記のとおり									一般財源								H28	上記のとおり			
		54143001																					合 計		67	18	342	337	337	337				